

塩尻志学館高等学校同窓会

# 桔梗会 会報

第 34 号

令和5年12月1日

発行人 塩尻志学館高校同窓会

桔梗会会長 中野重則

題字 書道部顧問 清水雅史

印刷所 (有)クマガイ印刷



## アフターコロナを迎えて

長野県塩尻志学館高等学校同窓会

桔梗会会長 中野重則

同窓会桔梗会会員の皆様方におかれましては、母校発展の為にご理解とご協力を賜り深く御礼を申し上げます。

さて、今年度の母校文化祭は4年振りに一般公開として7月15・16日に開催され、人気の高いワインの一般販売も行われ、大勢の皆様にご覧いただき、昨年度実施した創立百十周年記念事業で贈呈した文化祭等のイベントに利用できるコンクリート製の中庭ステージで、生徒の見事なパフォーマンスに大きな拍手があり、記念事業の効果を感じ取った瞬間でありました。

また、江戸時代に俳人松尾芭蕉の門人・森川許六が編集した「風俗文選」に「蕎麦切といっぱ(いへは)、もと信濃国本山宿より出てあまねく国々にもてはやされる」とある。

塩尻市本山宿が蕎麦切発祥の地とすると、この文献を根拠としています。塩尻市宗賀の本山が蕎麦切発祥の地であることの歴史と文化を将来に伝

承することを、総合学科の志学館高校として取組むことが重要と考え、同窓会桔梗会も全面的な後援をすることで、昨年度は校内の農地で蕎麦を収穫し、今年度からは希望する5人の生徒が蕎麦打ちの練習を重ね、8月2日に東京都立産業貿易センターで実施された「第13回全国高校生そば打ち選手県大会(ソバ打ち甲子園)」に初出場いたしました。初めての挑戦でありましたが、結果は出場22校中敢闘賞6位と大健闘されました。そば打ちの伝統と文化を志学館高校として継続して挑戦できるよう同窓会桔梗会として支援に務めて参ります。

更に、避けては通れない県立高校再編であります。塩尻志学館高校(総合学科)と田川高校(普通科)を再編統合して「塩尻総合学科新校(仮称)」を設置することに決定されましたが、今年度から桔梗会も構成員となる「新校再編実施計画懇話会」が開催されま

す。再編統合に向けて適切な対応に、関係者と十分な協議を重ねることで万全を期して参りたいと考えています。ご理解とご協力をお願い申し上げます。10月25日には大門支部の皆様のご協



## 母校に寄せる思い

### 桔梗会の益々の発展を祈念して

学校長 宮川安司

塩尻志学館高校同窓会・桔梗会の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に対し物心両面のご支援を賜りまして衷心より感謝申し上げます。令和3年度から本校に赴任して、はやいもので3年目を迎えることができました。本年度をもちまして60歳役職定

年(私の年齢から教員としての定年は61歳に延長されました)を迎え、何とか無事にその役割を終えられるよう日々精進している身でございます。この会報に寄稿できますのも最後となります。今一度、母校について振り返っていただきたい思いで書かせていただきます。

心に残る出来事がありました。それは今年の6月頃でしょうか。年頃としては60歳代の女性の方であったと思います。本校のOBで、今は塩尻を離れて県外にお住まいとのこと、ご実家も塩尻の地には無いとのことでした。その方が、事務室にいられて話をされました。「近くまで旅行に来たので、思わず母校に足を運びました。敷地内

力により4年ぶりとなるマレットゴルフ大会を開催することができました。今後においても支部交流事業を継続して参りたいと考えています。結びに、会員各位のご健勝ご発展を心から祈念申し上げます。

を歩いていると、もう50年近く経っているのに当時の仲間の声や学校のおいが蘇ってきました。今になって思うと本当に幸せな時間だったと思います。そうお話ししている内に、その方は見ず知らずの私の前で涙を流されました。

長い人生にあっては、高校生活はほんの短い時間ですが、10代後半の多感で自他から受ける刺激に敏感な時間はかけがえのないものであることに違いがありません。変動、不確実な時代、平和すら保つことが難しい時代にあつて、ふと立ち止まって自分の中の純粋な部分を想起できる場所、それが母校ではないかと感じています。いつまでも皆様の母校がそんな心の起点になつていただければと思います。

結びに、桔梗会の今後の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。今後とも、教職員及び在校生の生徒で本校の発展に尽くして参りますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



# ❖令和4年度決算／令和5年度予算❖

## 1、総括 一般会計

(単位 円)

## 特別会計 (周年事業積立金)

	令和4年度予算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
収入総額	5,309,000	4,913,856	5,918,000
支出総額	5,309,000	3,931,003	5,918,000
差引残高	0	982,853	0

収入総額	5,715,871
支出総額	—
差引残高	5,715,871

## 2、収入の部

	令和4年度予算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額	令和5年度予算適用
繰越金	867,751	867,751	982,853	前年度より
入会金 (入学時)	1,000,000	1,000,000	995,000	5,000円× 199名
入会金 (2年時)	990,000	959,500	980,000	7,000円× 196名
入会金 (卒業時)	1,351,000	1,337,000	1,910,000	10,000円× 191名
会費	1,000,000	689,600	1,000,000	年会費
雑収入	100,249	60,005	50,147	会報広告・預金利息等
小計	5,309,000	4,913,856	5,918,000	

## 3、支出の部

	令和4年度予算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額	令和5年度予算適用
総会費	150,000	69,298	150,000	総会・懇親会補助他
会議費	150,000	92,710	150,000	役員会・支部長会議補助他
旅費	200,000	22,780	200,000	支部総会出席他
通信費	250,000	152,866	250,000	送料、NTT利用料、振込手数料他
事務費	120,000	119,351	120,000	事務用品、消耗品他
人件費	600,000	405,000	600,000	事務職員手当
報酬	170,000	110,000	170,000	正副会長
慶弔費	50,000	50,200	50,000	職員餞別、お見舞い他
HP運営費	50,000	26,400	50,000	ホームページ更新
名簿管理費	0	0	0	事務局にて修正管理
会報発行費	400,000	273,465	400,000	第34号会報、印刷費、送料他
支部助成費	200,000	42,500	200,000	支部総会祝金、還元金他
事業費	200,000	200,000	200,000	桔梗祭、マレットゴルフ大会
生徒助成費	1,000,000	593,550	1,500,000	大会出場激励金、ワイン研修他
教育活動支援金	100,000	94,264	150,000	教育活動の充実を図る支援
生徒記念品費	200,000	106,700	200,000	卒業記念品代
桔梗塾運営費	250,000	250,000	250,000	桔梗塾補助
会館管理費	20,000	21,919	20,000	正副会長事務局で会館清掃
会館維持積立金	100,000	300,000	100,000	特別会計積立
周年事業積立金	500,000	1,000,000	500,000	特別会計積立
予備費	599,000	0	658,000	
小計	5,309,000	3,931,003	5,918,000	

全酒類、青果、卸・小売  
一般貨物運送事業



〒399-0702  
長野県塩尻市広丘野村字桔梗ヶ原1785-134  
TEL 0263-51-6660  
FAX 0263-51-6601

そば処 知春

米久保 勇 (昭和55年3月卒)

〒399-0737

塩尻市大門8-1-3-2

TEL 0263-53-1209

FAX 0263-53-3883



# 桔梗会一年の活動報告

令和4年

- 10月31日 会報編集委員会 (第1回)
- 11月21日 会報編集委員会 (第2回)
- 12月10日 同窓会館掃除  
正副会長

令和5年

- 2月17日 正副会長
- 3月28日 正副会長
- 4月26日 会計監査

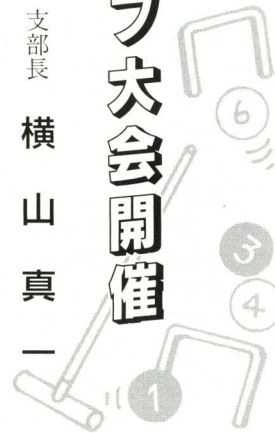
令和5年

- 5月13日 役員会 (総会に替えて)
- 6月24日 支部長会議
- 8月18日 高校再編検討会
- 8月30日 会報編集委員会 (第1回)
- 10月11日 会報編集委員会 (第2回)
- 10月25日 マレットゴルフ大会
- 11月1日 会報編集委員会 (第3回)
- 11月22日 会報編集委員会 (第4回)

## マレットゴルフ大会開催

大門支部だより

大門支部 支部長 横山真一



マレットゴルフ大会が10月25日(水)、市内宗賀平出マレットゴルフ場で開催されました。コロナ感染の影響もあり、5年ぶりの開催となりました。大門支部が幹事

支部です。当日は快晴に恵まれ、マレット&焼肉には最高の日和でした。9時20分開会式、中野会長挨拶により、大会が始まりました。参加者20名、平出マレットゴルフ場は36ホールありますが、ゴルフ場としては、比較的小さく狭いゴルフ場です。平坦で短いコースが多いのが特徴ですが、それより難しく、工夫されていますので、一打一打考えながら打たなければなりません。また、グリーンは砲台になっていて、悪戦苦闘する場面が多く、5組が一斉スタートした直後から大きな声やため息が飛び交う光景があちらこちらから聞こえてきました。また、ほとんどホールインワンなどでないパースで、お見事ホールインワンを達成、

素晴らしい全体で喜びを表現していたプレイヤーもいて、和やかな雰囲気の中で全員がプレイを堪能しました。

結構いい運動になった後は、(株)レゾナックのバーベキューコーナーへ移動、紅葉に染まる木の下で表彰式と懇親会、優勝者にはKIYOワイン2本、準優勝者にはKIYOワイン1本が進呈されました。ワインで乾杯後は、焼肉を頬張り、美味しいビールを喉越しに談笑、焼肉の煙と香りと旨さに宴も盛り上がり、笑い声と話は尽きませんでした。コロナ禍で会員同士の交流も制限され、それが当たり前前に思われ世間の常識が若干変わってしまった事も事実です。徐々にはありますが、以前のようには各種行事が計画通りに実施されるようになってきました。とても楽しいひと時を過ごす事ができました。ありがとうございました。



マレットゴルフ大会 10月25日



赤羽 誠治

私は、本年5月13日に開催された役員会総会に於いて、副会長に選任されました。

本校は、統合という新たな発展の道を歩まなければなりません。これまで以上に同窓会の皆様との親睦や活動を活性化させることが母校発展の一助になると確信し、活動してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

(昭和50年3月卒業)



# び～す

生徒会長 大西 嶺 士

今年ポストコロナ最初の年になったと思います。今まで食品販売や全校生徒全員が一つの体育館に集まることなどが制限されてきました。しかし今年はコロナが落ち着いてきたことと、全校の皆さんと先生方が感染対策を徹底してくださったおかげもあり、制限が緩和されこれらのことも出来るようになりました。過去三年間やってきたこととは打って変わって生徒会メンバーにとっては全く新しいことに挑戦しなければならない年になりました。今まで継続してきたコロナウィルス対策を行いつつコロナ禍以前の生徒会の資料も参考にし、企画を練りました。その結果として花火の打ち上げ、都市大塩尻高校との合同文化祭、文化部の食品販売など多くのことができました。こうしたことができたのはノウハウを後の代まで伝えてくださった先輩方、頑張ってくれた役員の方々の皆さん、そして協力をしてくださった全校生徒の皆さんのおかげです。本当に感謝してもしきれません。



今年度の生徒会スローガンは『び～す』です。これには二つの意味があり、パズルのPieceと平和のPeaceという意味を込めました。このスローガン通り全校が一丸となって文化祭を成功に導くことができたと考えています。

過去の先輩方が今まで紡いでくださった想いのおかげで今年の志学館を盛り上げることができました。今度は私達が紡がれてきた想いを後の代に託しこれからの志学館に期待したいと思います。

## 帰ってきた「普通」の桔梗祭

生徒会顧問 野口 智 教

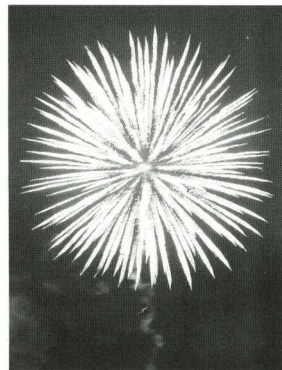
7月7日(金)～7月10日(月)まで『桔梗祭』が開催されました。8日(土)と9日(日)に4年ぶりに制限なしで行われた一般公開は、来客者数も2日間で2,000人を超え、大盛況で終えることができました。

ワイン販売恒例の大行列もなぜか懐かしく、クラス展示も各クラスともに創意工夫がなされ、小さなお子さんにも喜んでもらえる企画もたくさんありました。また、各文化クラブの展示・実演も、この日のために準備・練習を重ねた努力が垣間見えるものでした。

特に今年は『天弓祭』と称して、都市大塩尻高校との合同文化祭を開催しました。コロナ禍から復活した晴れやかな幕開けを、両校の間に架かる虹をイメージした命名でした。

7月9日の夜、志学館高校のグラウンドで、両校の文化祭と天弓祭のフィナーレを飾る花火が打ち上げられました。両校のほぼ全生徒の見上げる上空に、文化祭の成功を祝福するかのような大輪が次々と咲きました。

『本気ですれば大抵のことはできる。本気ですれば何でもおもしろい。本気ですれば誰かが助けてくれる。』そんな想いのできる文化祭だったように思っています。



フィナーレを飾る花火



造園・土木・設計・施工・管理一式  
長野県知事許可 第17914号

株式会社 奨樹園

〒399-0703 長野県塩尻市大字広丘高出 343-2  
TEL 0263-54-1127 FAX 0263-54-1333  
☎ 090-3143-5475  
E-mail:shojuen@nifty.com



# 大信精肉

〒399-0706  
塩尻市広丘原新田214  
TEL 0263-52-1529

塩原正幸 (昭和56年3月卒)



# 令和4年度 第21期生 進路状況

令和5年10月11日現在

## 国立大学 5名 (現役5名)

大 学	学 部	現役	既卒
鳥根大学	生物資源科	1	
都留文科大学	文	1	
長野大学	社会福祉	2	
公立諏訪東京理科大学	工	1	

## 私立大学 72名 (現役64名、既卒8名)

大 学	学 部	現役	既卒
松本看護大学	看護	6	
松本大学	総合経営	9	
	人間健康	2	
	教育	2	
清泉女学院大学	人間	1	
長野保健医療大学	保健科	1	
星槎道都大学	美術		1
富士大学	経済	1	
尚絅学院大学	心理教育	1	
早稲田大学	法		1
	教育		1
上智大学	外国語		1
立教大学	文		1
亜細亜大学	経営	1	
駒澤大学	グローバル・メディア・スタディー	1	
	文	1	
日本大学	国際関係		1
大東文化大学	経済	1	
玉川大学	農	1	
帝京大学	経済	1	
多摩大学	経営情報	2	
創価大学	経営	1	
杏林大学	総合政策	1	
東海大学	建築都市	1	
神奈川大学	法	1	
関東学院大学	社会	1	
敬愛大学	教育	1	
秀明大学	学校教師	1	
東京国際大学	商	1	
日本医療科学大学	保健医療	1	
城西大学	現代政策	1	
	経済	1	
浦和大学	社会	1	
東洋大学	生命科学	1	
群馬医療福祉大学	医療技術	1	
群馬バース大学	リハビリテーション	1	
高崎健康福祉大学	人間発達	1	
健康科学大学	健康科	2	
山梨英和大学	人間文化	1	
愛知学院大学	法	1	
名古屋学芸大学	ヒューマンケア	1	
中京大学	法	1	
名城大学	理工	1	
	法	1	
中部学院大学	教育	1	
岐阜聖徳学園大学	外国語	1	
岐阜医療科学大学	保健科学	1	
金沢工業大学	工	1	
京都産業大学	外国語		1
京都橋大学	経済	1	
京都美術工芸大学	建築	1	
同志社大学	グローバル・コミュニケーション		1
立命館大学	文	1	
大阪音楽大学	音楽	1	
帝塚山大学	経済経営	1	

## 短期大学 (公立1名、私立18名)

松本大学松商短期大学部9 (経営情報5、商4)、松本短期大学3 (幼児保育3)、信州豊南短期大学 (言語コミュニケーション)、飯田短期大学 (生活科学)、鶴見大学短期大学部 (保育)、川口短期大学 (ビジネス実務)、桐生大学短期大学部 (アート・デザイン)、津市立三重短期大学 (法経科第1部)、奈良芸術短期大学 (染色)

## 専門学校 (83名)

諏訪赤十字看護専門学校2、諏訪中央病院看護専門学校1、松本看護専門学校3、信州木曾看護専門学校1、松本歯科大学衛生学院3、信州リハビリテーション専門学校2、長野医療衛生専門学校1、松本理容美容専門学校5、長野理容美容専門学校1、大原簿記情報ビジネス医療専門学校松本校10、大原スポーツ公務員専門学校松本校2、上田情報ビジネス専門学校3、未来ビジネスカレッジ5、長野調理製菓専門学校1、岡学園トータルデザインアカデミー3、カレッジオブキャリア1、東京アニメーションカレッジ専門学校1、東京スクールオブミュージック専門学校渋谷1、東京スポーツ・レクリエーション専門学校1、東京ビューティーアンドブライダル専門学校1、東京メディカルスポーツ専門学校1、東京リゾートアンドスポーツ専門学校1、東京商科・法科学院専門学校1、東京文化美容専門学校1、東放学園映画専門学校1、東放学園専門学校1、東京コミュニケーションアート専門学校1、日本デザイナー学院1、日本工学院八王子専門学校1、日本電子専門学校1、文化服装学院1、窪田理容美容専門学校1、原宿ベルエポック美容専門学校1、山野美容専門学校1、首都医校1、尚美ミュージックカレッジ専門学校1、情報科学専門学校1、専門学校医療アカデミー1、E P Sギタークラフトアカデミー東京校1、ちば愛犬動物フラワー学園2、日本児童教育専門学校1、ヒューマンアカデミーフィッシングカレッジ1、ミス・パリ・ビューティー専門学校2、横浜ビューティー&ブライダル専門学校1、大宮ビューティー&ブライダル専門学校1、中央医療技術専門学校2、中日美容専門学校1、中部楽器技術専門学校1、名古屋ウエディング&フラワービューティー学院1、名古屋美容専門学校1、北里大学保健衛生専門学院1

## 各種教育機関 (7名)

長野県農業大学校4  
 長野県林業大学校1  
 長野県福祉大学校2

## 就職 (公務員1名、民間企業17名)

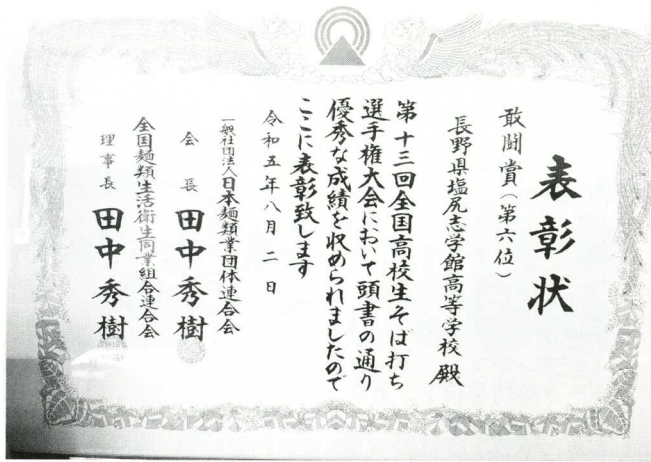
海上自衛隊、JR長野鉄道サービス株式会社、メルシャン株式会社、ヤマト運輸株式会社2、株式会社ENEOSウイング2、株式会社キッツマイクロフィルター、株式会社ユニコン、株式会社ユリーカ、株式会社小松電気設備、株式会社大和、株式会社井筒ワイン、株式会社長野銀行、株式会社サイベックコーポレーション・株式会社フレシード信州、京セラ株式会社 岡谷工場、有限会社ヌーベル梅林堂





# そば打ち甲子園 初出場 全国6位!!

## ～ソバ栽培と全国高校生そば打ち選手権大会(そば打ち甲子園)報告～



令和4年8月9日 本校農業科では、そば打ち甲子園への出場を視野に入れながら、大体育館の北側にある約35アールの圃場で、そば栽培をスタートしました。栽培から出荷までの全ての工程(播種、刈り取り、乾燥、石抜き、袋詰め)に関しては、本校の卒業生でもある永原農場の永原光治さんよりご教授いただきました。

そば打ちの練習は、令和5年4月30日に、広丘のNPO法人信州そばアカデミーの協力をいただき開始しました。メンバーは、

小泉大己さん(3年)、竹下葉月さん(2年)、二村一慶さん(2年)、村山優色さん(2年)、北原拓実さん(1年)の5名です。

そば打ちの練習会は、連日17時から19時までの2時間でした。当然、全くの素人ですから初めからうまくそばを打つことなどできません。しかし、アカデミーの指導員の方々の熱いご指導と刺激をいただきながら、生徒達は着実に力をつけたと思えます。

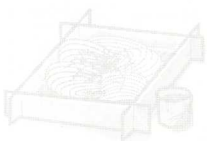
そば打ち甲子園では、4人が1チームとなり1人4分ずつ作業し順番に交代しながら40分以内でそばを打ちますが、これが簡単なようで非常に難しいのです。生徒達も、40分の壁を超えたのは、大会当日の約1週間前だったと記憶しています。

大会は、令和5年8月2日に東京都港区にある東京都産業貿易センターで行われました。結果は、出場校22校中、何と6位！自分たちもビックリの結果となりました。

私たち一同「そば切り発祥の地」塩尻で食文化の継承ができたことを誇りに思います。またこれは、お力添えをいただいた同窓会



の皆様をはじめ、信州そばアカデミーの皆様・ご協力いただいたすべての皆様々に深く感謝いたします。今後さらに精進を重ね、地域の食文化の継承と、さらなる挑戦を続けていく覚悟でいます。今後ともご支援のほど、よろしくお願いたします。ありがとうございます。





# 北海道ワイン研修

農業科 中島和成



本年度は、昨年に引き続き国内研修として北海道に行ってきました。

令和5年8月27日(日)～9月1日(金)の5泊6日 参加者 6名

## ワイナリー視察

- 余市町 「リタファーム&ワイナリー」  
「ドメーヌタカヒコ」、  
「モンガク谷ワイナリー」、「登醸造」
- 仁木町 「NIKI Hills Winery」
- 池田町 「池田町ブドウ・ブドウ酒研究所」
- 岩見沢市 「10R ワイナリー」

- 学校間交流 余市紅志高校（総合学科）  
学校紹介・圃場、ワイナリー見学・  
ピザ作り

## その他

ソムリエ体験・サンドブラスト体験  
(オリジナルワイングラス作り)  
時計台や大倉山ジャンプ場、  
札幌場外市場での札幌観光



登醸造にて



ドメーヌタカヒコにて

この研修を通して、長野県のワイン用ブドウ栽培、醸造と大きく異なる内容を学び、また、ワイナリーの方々の人生観やワインに対する熱い思いをお話いただきました。そのことで生徒は大きな刺激を受けたことと思います。生徒の研修に支援いただきました同窓会の皆様方には心から感謝申し上げます。今回の北海道ワイン研修が、塩尻志学館高校のワイン学習の深化につながり、産業界の新たな可能性を持つ担い手づくりに貢献できたことは間違いありません。引き続き、同窓会の皆様のお力添えを賜れば幸いです。

## 部活動の 大会参加状況

同窓会から  
助成を  
しています

○北海道ワイン研修	8/27(日)～9/1(金)		
○大会出場・弓道部	6月	第53回北信越高等学校弓道大会	富山県
	11月	第13回北信越高等学校弓道新人大会	新潟県
	12月	第42回全国高等学校弓道選抜大会	東京都
・空手部	6月	第40回北信越高等学校空手道選手権大会	長野県
	7月	第50回全国高等学校空手道選手権大会	北海道
	11月	第37回北信越高等学校空手道新人大会	富山県
・少林寺拳法部	6月	北信越高等学校体育大会少林寺拳法競技大会	石川県
	6月	北信越高校体育大会 少林寺拳法大会	長野県
	7月	全国高等学校総合体育大会少林寺拳法大会	北海道
	7月	第25回全国高等学校 少林寺拳法選抜大会	高知県
・農業クラブ	8月	第13回全国高校生そば打ち選手権大会(そば打ち甲子園)	東京都
・野球部	9月	第149回北信越地区高等学校野球長野県大会	

# 塩尻総合学科新校の設立に向けて ～発展的な統合を目指して～

学校長 宮川 安 司

令和4年5月24日の県教育委員  
会定例会で公表された再編整備計  
画三次案は、その後開催された  
住民説明会を経て、令和5年1月  
16日に確定しました。このことを  
受けて「塩尻総合学科新校再編実  
施計画懇話会」が組織されました。  
構成員は28名で、石坂健一塩尻副  
市長を始めとする自治体関係者の  
他、産業界、学識経験者、地域の  
代表、両校のPTA・同窓会・教  
員といった多方面の方からなりま  
す。当面は「新校再編実施計画」  
を令和6年度中に策定すべく、1  
～2ヶ月に1回の頻度で塩尻市内  
にて検討を行うこととなります。

そして、令和11年度4月に開校予  
定の新校準備に向かって行くこと  
となります。

私は、この統合については「発  
展的な統合」でなければならぬ  
という思いを持っています。仮に現状  
の塩尻志学館高校が作り上げてき  
た総合学科高校のクラス数が現在  
の5クラスから数クラス増えた  
という結果になったとしたら……

単純に塩尻市内から公立高校が1  
つ無くなってしまったという姿に  
写ります。このことは、松本平南  
部の市民にとってみたら長野県が  
提供する教育サービスの低下を意  
味し、教育費を負担する納税者た  
る市民に対して、なぜこの地域が  
そうなったのかといった疑念を抱  
かせる結果となるでしょう。

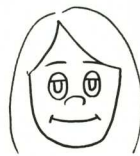
したがって、私は統合対象とな  
る田川高校、塩尻志学館高校の関  
係者のみならず、塩尻市とその周  
辺に暮らす住民の皆さんが「統合  
してこんな素晴らしい総合学科高  
校ができた。」そして、その源流  
となる2つの高校がそれぞれの歩  
みを誇れる新校であって欲しいと  
思います。そのためには、その声  
を長い準備期間の中で途絶えさせ  
ないことが肝要です。言わずもが  
な桔梗会の皆様にはその力をお持  
ちであると信じております。

## 編集後記

令和5年4月より新しく塩尻志  
学館高校同窓会事務局に就任しま  
した山崎幸恵です。

何十年ぶりに訪れた学校がと  
ても懐かしく、生徒達の笑い声に  
沢山元気をもらっています。

至らない点も多いかと思いま  
すが、どうぞよろしくお願いしま  
す。

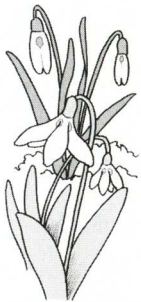


## 編集委員

- 有賀 澄子
- 野口 昌和
- 小松 嘉由
- 今井 明子
- 寺澤 顕考
- 三村 俊英

(学校同窓会担当職員)

(同窓会顧問)



特定建設業

**株式会社 米窪組**

「社員の子育て応援宣言」登録事業所  
「消防団協力事業所」認定事業所

長野県塩尻市堀ノ内125番地

TEL 0263(52)0970  
FAX 0263(54)1805

代表  
**小林秀行**  
Kobayashi Hideyuki  
一級建築士

**K Architects LLC**  
一級建築士事務所 ケイアーキテクト合同会社

〒390-0811  
長野県松本市中央4-5-35 铸物会館2F  
tel/0263-33-1070・fax/0263-33-1065  
携帯/090-2737-2652  
mail/k-ba@orange.plala.or.jp  
http://www.k-archi.biz

(昭和50年3月卒業)